日臨技医療政策企画　認知症領域での検査技師実践啓発　講習会

生涯教育研修制度　：　基礎教科 20 点

テーマ	認知症領域での臨床検査技師の活躍をめざして
目　的	2025 年には認知症患者は 800 万人に達すると言われ、政府はその対策に積極的な関与をしているところである。日臨技も認知症への取り組みは国家的なプロジェクトと位置づけ、認知症領域検査技師制度の創設など積極的な取り組み姿勢を打ち出している。 本講習は、臨床検査技師が認知症領域への参画推進を全国的な活動へつなげていく契機と位置付けている。参画における課題を提示し、対策・解決法を紹介したうえで、各都道府県に合った方法に昇華させて持ち帰り、展開することを目的としている。
ご案内	認定認知症領域検査技師制度としての単位付与対象研修会ではありません。 会場では、タッチパネル式物忘れ相談プログラムの体験ブースを用意いたしました。
会　期	平成 29 年 1 月 15 日（日）9 時 30 分　～　16 時 30 分
会　場	日本臨床検査技師会館　3 階第一会議室 〒143-0016　東京都大田区大森北 4 丁目 10 番 7 号
内　容	**内容・講師等について変更となる場合があります**（敬称略） 9：30～9：50　受付 09：50～10：00　開講挨拶 10：00～11：30　認知症の理解 ～基礎そして医療政策からみる認知症～ 日本認知症予防学会 理事長　浦上克哉 11：40～12：10　日臨技認知症対応力向上モデル県として選定された経験をもとに ～愛媛県・長野県の取り組み～ 愛媛県臨床検査技師会　原　正樹 長野県臨床検査技師会　宮原祥子 12：10～13：10　昼休み 13：10～14：10　認知症と臨床検査技師の関わり 鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座　助教　河月　稔 14：10～14：30　認知症領域に関する法的課題と日臨技の政策的対応 ～現状と今後の方向性～ 日臨技 執行理事　深澤恵治 14：30～14：50　認知症検査の活用事例 ～長谷川式簡易知能評価スケールを取り入れた 在宅医療現場での初診セット項目と患者対応～ 医療法人社団 七福会 ホリィマームクリックさいたま　寺内裕樹 14：50～15：00　休憩 15：00～16：20　グループディスカッション ～病棟・在宅・災害時における認知症領域への取り組みと課題～ 日臨技 執行理事　深澤恵治 16：20～16：30　閉講式
募集人員	65 名
募集対象	一般社団法人　日本臨床衛生検査技師会　会員
受講料	5,000 円
申込締切	平成 29 年 1 月 3 日（火）
申込要領	*WEB からの事前受付 会員専用ページ ⇒ 生涯教育 ⇒ 行事検索 ⇒ 日臨技または支部 講習会を選択 ⇒ 事前登録
申込先	〒143-0016　東京都大田区大森北 4 丁目 10 番 7 号 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会　事務局　　電話 03-5767-5541
宿　泊	各自で手配してください。 ※センター試験と日程が重なっております。宿泊の確保を早めにお願いいたします。
主　催	一般社団法人　日本臨床衛生検査技師会